



正倉院の宝物「蘭奢待(らんじゃたい)」正倉院の「黄熟香(おうじゅくこう)」は全長1.56m、重さ11.6kgの沈香で、天下一の名香と謳われ、「蘭奢待」の雅名で知られています。足利義満、足利義教、足利義政、土岐頼武、織田信長、明治天皇らがその香りを求めて切り取ったと言われています。

【香りと脳】 何かのにおいをかいだとき、ふっと記憶が呼び出されることとあります。嗅覚は感覚の中でも原始的なものであり、他の感覚が視床や大脳皮質を経て大脳辺縁系に達するのに対して、嗅覚は嗅神経から直接大脳辺縁系に入ります。嗅覚は本能に近いと言われる所以です。 嗅覚と脳は直接つながっているのにおいととも記憶が呼び出されたり、香りを用いたアロマテラピーやお香などが心地よく感じるので

心臓だけでなく、体の調子はこうしてバランスが取られています。長く続くストレスや、非常に強いストレスを受けたとき、このバランスはいつも簡単に崩れてしまうので



【ストレスと心臓】 ストレスが心臓によくないことは感覚的に何となくわかると思います。緊張しているときや不安なときの心臓のドキドキは非常に不快なものです。 ストレスは自律神経のアクセルの役割をする交感神経を興奮させます。心臓は強くドキドキし、末梢血管が縮むので血圧も上がります。これにブレーキをかけるのが副交感神経です。



沈香は古くから香木として珍重されてきました。d-ボルネオールは竜脳樹から採取される結晶で、沈香と共に香の原料などにも用いられています。また、サフランは香りの良いスパイスとして有名で、その香りは特に女性のストレスに有効との研究もあります。 仁救を服用する前に心を落ち着かせて、ゆっくり香りを聞いてみてください。天地自然の恵みがきつとりラックスさせてくれるはずですよ。

【仁救の香り】 仁救は強心薬のセンソを中心に7つの有効成分が配合されています。その中には自律神経のはたらきを調えるものもあり、もちろん内服で効果を示すものですが、香りそのものにも効果があると思われるものがあります。



成光は独自の薬と人を創る会社です 成光薬品工業株式会社 〒635-0834 奈良県北葛城郡広陵町大塚739 TEL 0745-55-0044 FAX 0745-55-5269 商品情報のホームページは 成光薬品 検索

理念

漢方薬医薬品の販売は、一人一人の人間を大切に救う事ができる神の御業である。 〇中身は日本一、天下一、神に捧げる品也 〇人を育てるとは、天に通じる心をみがく事にある



鐘尾様 明治時代の版木より

仁救を極める!!

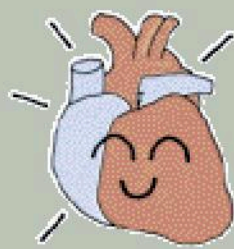
ポイント1 仁救は香りを楽しむべし!

仁救は心臓に効く!!

ポイント2 ストレスに強くなるべし!

仁救は心筋に直接作用。心臓の働きを良くします。

- 心臓が弱い人
- 心臓が悪い人
- 胸がしめつけられる人
- 息苦しくなる人



元気な心臓は活動の源

●全身の隅々まで栄養に富んだ血液を送り込み、血行をよくし、むくみや冷えを緩和させます。

- 長時間乗り物に乗ると足がむくむ人
- 暑さで頭がさえない人
- 根気・やる気が出ない人
- 立ち仕事で足がむくむ人
- 顔色がすぐれない人



●身体の疲れを取り除き、体温を維持し、活力を与えます。

- ゴルフに行くとき足取りが重く、すぐのため息をつく人
- 仕事で忙しい人
- よく病気になる人
- 体温が低めの人
- 急に寒いところに行くとき、胸がドキドキする人
- お風呂に長くはいると、頭がくらくなる人
- お酒を飲むとドキドキする人

寝汗をかき、ぐっすり寝れない...



成光薬品の相談窓口

成光薬品では相談窓口を開設しております。お電話の際は『相談窓口お願いします』と、お気軽にお申し付けください。

相談窓口 0745(55)0044

受付時間 10時~17時(土・日・祝を除く) 相談窓口担当者 管理薬剤師 小原 喜博

くすりのご用命は

持ち運びやすい小瓶

第2類医薬品

【効能又は効果】 動悸、息切れ、気付け

【用法及び用量】 大人(15才以上) 1回1丸 1日2回朝夕食後白湯にて服用すること。かまずに服用すること。

【成分及び分量】 1日量(2粒)中

ゴオウ	2.0mg
ロクジョウ	10.0mg
ジンコウ	2.4mg
サフラン	7.5mg
センソ	5.0mg
ウルソデオキシコール酸	5.0mg
d-ボルネオール	2.4mg

添加物として デヒドロ酢酸Na、グリセリン、タルク、アラビアゴム末、寒梅粉、薬用炭を含有する。



300粒入り150日分 1日約130円 ¥19,500+税

ポイント3 朝・夕一粒のむべし!

仁救は持薬に良し!!